

津軽海峡からのメッセージ

～国土をつなぐ道と地域をつなぐ人～

参加費
無 料

どなたでも
お気軽に
ご参加ください

第一部
講演
15:30～16:20

津軽海峡道路の実現の意義と課題

講師 山田 忠史氏
京都大学経営管理大学院 教授
(大学院工学研究科 教授兼任)



第二部
パネルディスカッション
16:30～17:30

青函地域の連携・交流の 活性化により描く未来の姿

◆ パネラー



奥平 理 氏

北海道教育大学
函館校 准教授



北山 拓 氏

(株)はこだて西部まちづくRe-Design
代表取締役



伊藤 一弘 氏

一般社団法人 かなぎ元気村
代表理事

◆ コーディネーター



北原 啓司 氏

弘前大学 教育学部
特任教授

10月31日 金 15:30～17:30

会場 ▶ ホテル函館ロイヤル シーサイド

函館市大森町16-9 / TEL. 050-1807-3406

【お申し込み】

本州・北海道架橋を考える会事務局（担当:紀國）

函館市昭和1丁目3番8号 / TEL. 080-6065-1030

Email: r.kinokuni@kinokunikensetsu.co.jp

※参加を希望される方は、10月24日(金)までに事務局へお申し込みください

※公益社団法人 土木学会 CPDプログラム認定



【主催】本州・北海道架橋を考える会

【後援(仮)】北海道開発局 函館開発建設部／北海道・渡島総合振興局／函館市／函館商工会議所／(一社)函館青年会議所／(一社)函館建設業協会
函館測量設計業協会／函館建青会／東北地方整備局 青森河川国道事務所／青森県下北地域県民局／青森市／青森県大間町／青森県むつ市
(一社)青森県建設業協会／下北建設業協会／むつ商工会議所／(公社)青森青年会議所／青森商工会議所／大間町観光協会
(公社)土木学会北海道支部／(公社)日本技術士会北海道本部／(一社)北海道開発技術センター／(一財)北海道道路管理技術センター
(一社)北海道建設業協会／(一社)北海道舗装事業協会／(一社)日本建設業連合会北海道支部／(一社)日本橋梁建設協会
(一社)日本建設機械施工協会北海道支部／(一社)建設コンサルタンツ協会北海道支部 /(順不同)



山田 忠史氏 / 京都大学 経営管理大学院 教授 (大学院 工学研究科 教授 兼任)

京都大学大学院工学研究科修士課程修了。博士(工学)

1994年4月 - 2001年3月 関西大学 工学部 助教・講師

2001年4月 - 2004年8月 広島大学 大学院工学研究科 助教授

2004年9月 - 2018年2月 京都大学 大学院工学研究科 都市社会工学専攻 准教授

2016年4月 - 2018年2月 京都大学 経営管理研究部・教育部 准教授

2018年3月 - 現在 京都大学 大学院工学研究科 都市社会工学専攻 教授

2018年3月 - 現在 京都大学 経営管理研究部・教育部 教授

研究テーマ ▶ 物流・交通、サプライチェーン、新技術などを対象に、環境・混雑などの社会問題を考慮しながら、実際の事例や計画、あるいは、情報技術や計算技術を活用した理論解析を通じて、技術経営や持続可能な国土・都市・交通計画について研究している。



奥平 理氏 / 北海道教育大学 函館校 国際地域学科 准教授

1991年3月 広島大学大学院文学研究科博士課程前期修了。4月より、北海道函館中部高等学校 教諭

1995年4月 函館工業高等専門学校一般科目 講師。2004年10月より、同校一般科目人文系 准教授

2006年4月 呉工業高等専門学校一般科目 准教授

2008年4月 函館工業高等専門学校一般科目人文系 准教授。2016年4月より、同校一般系 教授

2020年10月 北海道教育大学函館校国際地域学科 准教授

専門分野 ▶ 観光学・都市地理学



北山 拓氏 / 株式会社 はこだて西部まちづくRe-Design 代表取締役

埼玉県出身。2011年一橋大学社会学部卒業後、三菱商事(株)に入社、国内外の企業投資ファンド運営に従事。2016年(株)地域経済活性化支援機構(REVIC)入社後、長野県白馬村において村内スキー場バースタウン活性化を通じた、「オールシーズンマウンテンリゾート化」を推進。2021年8月より函館市西部地区再整備事業の実行部隊として(株)はこだて西部まちづくRe-Designを設立、代表取締役に就任。函館市西部地区の歴史的建造物を中心とした地域資源を活用し、街のブランドリニューアル、空き家再生、企業誘致など様々な切り口でエリア価値向上を推進中。



伊藤 一弘氏 / 一般社団法人 かなぎ元気村 代表理事

青森県五所川原市金木町生まれ。地元信用金庫25年と金木商工会事務局長18年でキャリアを終了。在任中、市町村合併に危機感を覚え、NPO法人 かなぎ元気村倶楽部を設立し、文化保護活動を展開。この中において北海道檜山郡江差町とは民謡文化を通じた深い交流があり、下北半島を加えた三半島では過去に「津軽海峡ひばサミット」「津軽海峡交流圏郷土芸能祭」を6年間にわたり開催。2012年より健康をキーワードにしたヘルシーツーリズムに目を向け、自然や生活文化を体験する多様なプログラムを開発。2018年より現職。



北原 啓司氏 / 弘前大学 教育学部 特任教授

1956年 伊勢市生まれ

東北大学大学院工学研究科博士課程修了。同大学建築学科助手を経て、1994年より弘前大学

2014年～弘前大学大学院地域社会研究科研究科長。2022年名誉教授。博士(工学)、一級建築士

専門は「まち育て」。各自治体の都市計画や住宅政策、景観に関わる委員を務める傍ら、東日本大震災以来、国土交通省、大船渡市、宮古市、石巻市等の震災復興に関わる様々な委員を務める

著書に「空間を場所に変わるまち育て」(萌文社)、「SDGsを足許から考えかたちにする」(弘前大学出版会)

10月31日(金) 本州・北海道架橋を考える会

講演会・懇親会 参加申込書



◀ お申し込み
フォーム

講演会「津軽海峡からのメッセージ」参加費 ▶ 無料

懇親会「架橋のタベ」時間 ▶ 18:00～19:30 / 会場 ▶ ホテル函館ロイヤル シーサイド

会費 ▶ 6,000円/人 ※お申し込みフォーム、FAX、E-mailのいずれかよりお申し込みください

(どちらかに○をおつけください)

会社名	お名前	講演会 / 出席 ・ 欠席
代表者様		懇親会 / 出席 ・ 欠席
Email	お名前	講演会 / 出席 ・ 欠席
		懇親会 / 出席 ・ 欠席
(当日ご連絡のつく)		講演会 / 出席 ・ 欠席
お電話番号	お名前	懇親会 / 出席 ・ 欠席
		講演会 / 出席 ・ 欠席
	お名前	懇親会 / 出席 ・ 欠席